

災害実施設計書作成業務委託積算基準

(1) 適用範囲

本歩掛は、国土交通省所管公共土木施設災害復旧事業の実施に用いる設計書の作成業務に適用する。

(2) 業務内容

作業区分	作業の範囲
設計協議 (1件当り)	業務を実施するにあたり協議を行う。
図面修正 (被災1km当り)	査定設計図面(朱入り)をもとに、実施設計用に原図を修正する。 実施設計に当たり、護岸法線の検討が必要な場合には、測量(中心線、縦横断測量、座標計算)を含め費用は別途計上する。
数量計算 (被災1km当り)	積算において、必要な各種数量の計算を行う。 ① 査定が積上げの場合 (一部の修正) ② 査定が総合単価の場合 (全ての計算)
照査 (1件当り)	上記業務の正確性、適切性及び整合性等の照査を行う。

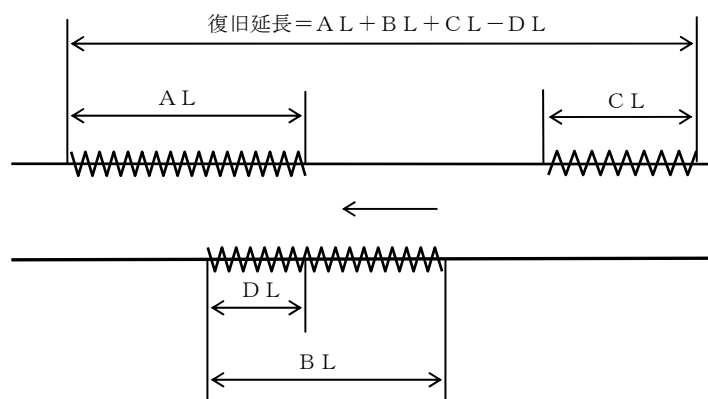
(注) 1 上記の内容以外の作業を実施する場合は、見積り等によって適正に積算すること。

2 歩掛単位については、次のとおりとする。

被災1km : 申請延長1km ($AL + BL + CL$)

1件 : 申請1件

(参考図)



(3) 変化率

1) 適用表

作業区分	箇所
打合せ協議	
安定検討	
図面修正及び数量計算	○
照査	

(注) 歩掛＝標準歩掛×(1＋変化率)

2) 被災箇所による変化率(被災 1km 当り)

被災箇所数	変化率
1～10	-0.2
11～25	-0.1
26～40	0.0
41～55	+0.3
56～70	+0.5
71～85	+0.8
86～100	+1.0

(注) 被災箇所とは、1 申請件数内にある A 箇所、B 箇所、C 箇所等全箇所の合計数量をいう。

【被災箇所補正(被災 1km 当り)の算出例】

被災延長 0.8km、申請件数 25 件、被災箇所 45 箇所の場合

45 箇所÷0.8km(被災延長)＝56.25 箇所(被災 1km 当り被災箇所数)

被災 1km 当り被災箇所 56～70 箇所 ⇒ 変化率 +0.5

(4) 歩掛

1) 設計協議 30 件当り 単価表

単第 1 表

名称	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
技師 (B)		10.8 (5.4)	人			括弧内は中間なし
計						

(注) 1 件につき、業務着手時、中間、成果品納入時の 3 回を標準とする。

ただし、査定時において、数量計算が積上げの場合、中間は計上しないものとする。

2) 図面修正及び数量計算 被災 1km 当り 単価表

単第 2 表

名称	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
技師 (B)		3.6	人			
技術員		9.0	人			
計						

(注) 災害査定が「積上げ」の場合で、査定において、修正のなかった場合に適用する。

3) 図面修正及び数量計算 被災 1km 当り 単価表

単第 3 表

名称	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
技師 (B)		4.5	人			
技術員		15.0	人			
計						

(注) 災害査定が「総合単価」の場合で、査定において、修正のなかった場合に適用する。

4) 図面修正及び数量計算 被災 1km 当り 単価表

単第 4 表

名称	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
技師 (B)		5.4	人			
技術員		21.0	人			
計						

(注) 災害査定が「積上げ」の場合で、査定において、修正があった場合に適用する。

5) 図面修正及び数量計算 被災 1km 当り 単価表

単第 5 表

名称	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
技師 (B)		7.2	人			
技術員		23.0	人			
計						

(注) 災害査定が「総合単価」の場合で、査定において、修正があった場合に適用する。

6) 照査 30 件当り 単価表

単第 6 表

名称	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
技師 (A)		8.1	人			
計						